



NO. 711
 発行
 10・9月10日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 関川 和彦
 編集責任者
 教 宣 部

退職者激励会ひらく 2010年11月23日 新潟地本事務所

関川委員長あいさつ



再雇用制度で60歳を超えてもJRへ残っている現状です。しかしひとつのくぎりをする事で、激励会を開催しました。
 今年、JR採用差別事件が解決となりました。この年に激励会を開催することは、思い入れがあると思います。
 60歳・還暦 新たなスタートにして欲しいです。健康に留意してがんばっていただきたい。さらに、組織拡大へも御協力をお願いしたい。

石川退職者組合議長

無事に退職されたこと、ご苦労様でした。職場・地域で組織活動されました。国労運動を闘ってきました。
 今年は、大きく二つのことがありました。一つは、JR採用差別事件、国鉄闘争～23年間闘い続けてきた闘いが解決しました。二つは国労新潟の事務所が新築されました。闘う拠点が出来ました。ここで激励会が開催されてことは歴史に残る素晴らしい出来事です。健康に御自愛ください。



今年には十五名

11月23日に地本退職者激励会が地本事務所で開催されました。式典は12時から加藤組部長の司会で開会し、関川委員長のあいさつ、来賓では、石川退職者組合・議長のあいさつがそれぞれありました。

今年、全体で15名、当日は11名が出席しました。式典では、退職者紹介及び賞状の授与、記念撮影が行われました。
 第二部は、新潟の小熊料理店に会場を移しました。退職者からのあいさつや、各支部・分会の代表の方々から激励のあいさつがありました。最後に、全体で国労組合歌を合唱し、退職者の舟山さんより力強い団結頑張るうたで、終了しました。



退職者への賞状授与



退職者から一言～あいさつ



3月から新幹線の鉄道整備へ、現在はボイラーを担当している。みなさんとお酒を飲んで楽しいひとときにしたい。

新幹線の鉄道整備へ3Kの職場だ。引き続き組合員としてがんばっていく。

駅に勤務している。最後まで国労組合員でいることと健康に気をつけていきたい。

エルダーとしてがんばっている。厳しい労働環境だが健康に気をつけてがんばっていききたい。

嘱託社員で入換作業をしている。65歳までがんばっていききたい。



駅で構内の運転をしている。65歳まで働きつづけた。

警備会社に働いている。65歳まで働く11年間になる。一番長い職場になる。

貨車検修で仕事をしている。これから毛組合員として、国労が国労であるかぎり国労でがんばっていききたい。

41年の鉄道人生に終止符をついた。運転士になってから今まで車両故障や人身事故に遭遇したことが無かった。

駅の掃除を担当している。やっと仕事に慣れてきたところだ。

警備の仕事をしている。三条の合同庁舎などここ5年間お世話にちりたい。